

第2号様式の1(第4条関係)

炉、ちゅう房設備、温風暖房機、**ボイラー**、給湯湯沸設備、乾燥設備、簡易サウナ設備、一般サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備、放電加工機設置届出書

令和 ○年 ○月 ○日						
(宛先) 金沢市○○消防署長						
届出者 住所 金沢市広坂○丁目○番○号 (電話 000-0000-0000)						
法人の場合は事業所の住所、役職を記載			氏名 金沢太郎			
防火対象物	所在地	金沢市広坂○丁目○番○号				
	名称	○○ビル	主要用途	事務所		
設置場所	用途	機械室	床面積	○○㎡	消防用設備等又は特殊消防用設備等	
	構造	鉄骨造(耐火)	階層	塔階		
届出設備	設備の種類	簡易ボイラー				
	着工(予定)年月日	令和○年○月○日	完成(予定)年月日	令和○年○月○日		
	設備の概要	別紙参照				
	使用する燃料・熱源・加工液	種類	使用量			
		灯油	○○ℓ / 日			
安全装置	過熱防止装置、空焚き防止装置					
取扱責任者の職氏名		管理課長 広坂太郎				
工事施工者	住所	○○市○○町○丁目○番○号		電話 000-0000-0000		
	氏名	○○株式会社 石川次郎				
※ 受付欄			※ 経過欄			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。
  - 設備の種類欄には、鉄鋼熔解炉、暖房用熱風炉、業務用ちゅう房設備等と記入すること。
  - 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
  - ※印の欄は、記入しないこと。
  - 当該設備の設計図書を添付すること。